

「豊かで美しい瀬戸内海」のおはなし（紙芝居脚本）応募要項

1 募集の趣旨

ひょうご環境保全連絡会では、「豊かで美しい瀬戸内海」をテーマにしたおはなし（紙芝居脚本）を募集します。

最優秀賞を受賞したおはなしには絵をつけ、紙芝居を作成し、今後、子ども関連の施設や環境イベントなどで利用する予定です。

2 募集の背景と目的

瀬戸内海は、穏やかな海、多くの島々、美しい白砂青松などを誇っており、自然と人々の生活や地域のにぎわいとが調和した景勝地です。そして、貴重な漁業資源の宝庫でもあります。しかしながら、高度経済成長期に汚染が著しく進み、一時は「瀕死の海」とまで言われる時代を経験しました。

その後、多くの関係者の努力により水質は大きく改善され、「きれいな海」となりましたが、今度は、栄養の不足^{*}や、“海のゆりかご”である藻場・干潟の減少などにより、生物が少ない海になるおそれがあるなど、新たな課題に直面しています。

ひょうご環境保全連絡会では、美しい砂浜・水辺で生き物と戯れることができる憩いの場でありつつ、魚や貝など、様々な種類の生物が豊富に住んでいる「豊かで美しい海」を、皆さんと一緒に再生し、後世に残していくことが必要だと考えています。

そこで今回は、次の2つのことを小さな子ども（概ね3～6歳）たちに伝えることができるようなおはなしを募集します。

- ① 小さな子どもたちに、「豊かで美しい海」とはどのような海かを伝えること。
- ② 小さな子どもたちに、海への関心や親しみをもってもらうこと。

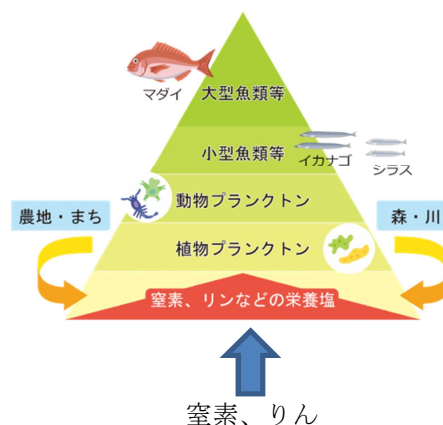
※参考

海にとっての栄養とは、窒素やリンのこと。多すぎたり、一ヶ所に偏ったりすると、植物プランクトンが大増殖することにより発生する、赤潮の原因となります。他方、食物連鎖の底辺を支える植物プランクトンの栄養として、海の生き物にとって必要なものでもあります。

◆瀬戸内海の現状と課題について、詳しくはこちらをご覧ください。

http://www.kankyo.pref.hyogo.lg.jp/index.php/download_file/view/7487/

（※「ひょうごの環境」で検索→「水・土壌汚染」→「瀬戸内海の環境保全」）



3 応募規定

(1) 応募資格

特に制限はなく、プロ・アマ、個人・グループ、年齢を問いません。

(2) 応募点数

応募点数に制限はなく、複数作品の応募が可能です。

(3) 作品の構成等について

(i) 紙芝居にすることを考慮し、8～12場面で作成してください。場面ごとの区切りが分かるように作成してください。

(ii) A4サイズの内紙を使用し、横書き・縦書きは自由。日本語で作成してください。作品は文章のみで、絵は描かないでください。演出ノートも不要です。

※原稿用紙を用意していますので、適宜ダウンロードしてご利用ください。

(4) 募集期間

平成30年9月21日(金)～平成30年12月21日(金)(必着)

(5) 応募方法

所定の応募票(様式1)をダウンロードし、必要事項を記入の上、作品原稿とともに事務局まで持参または郵送してください(郵送の場合は、応募期限必着のこと)。応募票をダウンロードできない方は、次の必要事項をもれなく記入した用紙を同封してください。

【必要事項】

- 氏名・ふりがな
- 年齢
- 性別
- 郵便番号・住所(グループの場合は、代表者のみ記入)
- 電話番号(グループの場合は、代表者のみ記入)
- 作品タイトル
- 応募のきっかけ
- 保護者氏名(中学生以下のみ記入してください)

(6) 応募先(事務局)

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1

ひょうご環境保全連絡会事務局(兵庫県農政環境部環境管理局水大気課内)宛

TEL: 078-362-3291

(ひょうご環境保全連絡会 HP: <http://heca.jp/>)

4 受賞作品の審査方法、通知及び賞

(1) 審査方法

第一次選考を経て、審査委員による最終審査により受賞作品(最優秀賞、優秀賞、佳作各1点ずつ)を決定します。

(2) 審査基準

最終審査の基準は以下のとおりです。

○募集の目的に合致している	30点
○未就学児が理解でき、かつ興味を持てる	30点
○絵のイメージが湧く	30点
○明らかな事実誤認がない	10点

計 100点

(3) 通知

平成31年2月頃を予定。受賞者には事務局より御連絡し、あわせて後日、ひょうご環境保全連絡会のHP等で選考結果を公表します。

(4) 賞

表彰式にて表彰を行うとともに、以下のとおり賞の授与を行います。

賞区分	賞	備考
最優秀賞（1作品）	賞状 副賞（5万円）	脚本に絵をつけ、紙芝居を作成します（平成31年夏頃を予定）。
優秀賞（1作品）	賞状 副賞（3万円）	—
佳作（1作品）	賞状 副賞（1万円）	—

※受賞者が18才以下の学生及び子どもの場合、副賞は図書カードとします。

5 応募にあたっての留意事項

- (1) 応募作品は、応募者自身のオリジナルかつ未発表のもので、過去に他の賞・コンテスト等へ応募していないものに限ります。
- (2) 応募の際に御記入いただいた個人情報とは、作品受付、管理及び審査結果の連絡（受賞者のみ）以外には使用しません。
- (3) 提出書類一式（応募作品含む）は返却しませんので、必要な場合はあらかじめコピーをとっていただいた上で御応募ください。
- (4) 応募に関する諸経費はすべて応募者自身の負担となります。
- (5) 応募作品送付時の郵送事故等により破損・紛失等が発生しても、事務局は一切の責任を負いません。
- (6) 受賞作品が応募要項に反する内容であることが判明した場合は、受賞を取り消すことがあります。
- (7) 受賞作品の著作権等、応募作品に関する一切の権利については、ひょうご環境保全連絡会事務局に帰属します。
- (8) 最優秀作品の紙芝居化に際し、おはなしの内容及び表現の変更をお願いする場合がありますので、あらかじめ御了承ください。
- (9) 審査経過、審査結果に関するお問い合わせには応じられません。

(10) 本記載内容については、都合により一部変更する場合があります。

6 参 考

瀬戸内海の現状や、兵庫県で行われている「豊かで美しい瀬戸内海」を実現するための取組についてまとめました。おはなしを書く前に読んで、作品づくりの参考にしてください。

(1) 瀬戸内海の現状、環境保全（兵庫県計画） →

http://www.kankyo.pref.hyogo.lg.jp/jp/mizu_dojo/水質/瀬戸内海の環境保全

(※「ひょうごの環境」で検索→「水・土壌汚染」→「瀬戸内海の環境保全」)

(2) 豊かな海の再生→

<http://web.pref.hyogo.lg.jp/org/shigenzosyoku/index.html>

(※「兵庫県」で検索→「ホーム」→「組織から探す」→「農政環境部」→「農政環境部 農林水産局 資源増殖室」)

(3) 藻場・干潟等の再生 →

http://www.kankyo.pref.hyogo.lg.jp/jp/mizu_dojo/水質/地域団体等による藻場・干潟等の再生・創出支援事業の募集について/

(※「ひょうごの環境」で検索→「水・土壌汚染」→「平成30年度地域団体等による藻場・干潟等の再生・創出支援事業の募集」)

※ひょうご環境保全連絡会とは

ひょうご環境保全連絡会は、生活環境の保全に加え、温暖化防止、生物多様性及び資源循環等に関する思想の普及及び意識の高揚に努め、環境の保全と創造を総合的かつ効果的に推進することにより、“豊かで美しいひょうご”の実現を目指すことを目的に、環境保全に関する様々な事業を行っています。

(事業者、各種団体、環境調査機関、県・市町など約520の団体・組織で構成)